

数学部会実技・理論研修会 アンケート集約結果

1. 期 日 令和7年7月10日（木）

2. 参加者 一般参加者名20名 役員 6名 (人数)

	小学校	中学校	その他	一般参加者	部会役員	合計
千 歳	0	2	0	2	0	2
恵 庭	0	4	0	4	0	4
北広島	0	3	0	2	1	3
江 別	0	4	0	1	3	4
石 狩	0	8	0	7	1	8
当 別	0	4	0	3	1	4
新篠津	0	1	0	1	0	1
合 計	0	26	0	20	6	26

※その他…教育委員会等

3. アンケート回収率 アンケート対象者＝26名 提出数＝26 回収率＝100%

4. アンケート結果

(1) 今回の研修会は、あなたにとって有意義な内容でしたか。以下の該当する数字を○で囲んでください。

【満足度 3.96点】

4 有意義だった	25名
3 概ね有意義だった	1名
2 あまり有意義ではなかった	0名
1 有意義ではなかった	0名
	26名

(2) 今回の研修会に参加しての感想・意見等をお書きください。

- ・他校種、他部会であったにもかかわらず参加させて頂きありがとうございました。今後に活用させていただきます。
- ・授業では、どのように説明させていくことが大切かを考えさせられました。ありがとうございました。講義では、見方・考え方の視点がとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・いつも指導案や授業づくりのときに苦勞していた「見方・考え方」ということばについて、理解する取っ掛かりをいただきました。高橋先生の授業も大変勉強になりました。自分のもっているクラスではどのように行おうか考えていました。ありがとうございました。
- ・谷地元先生のお話が大変参考になりました。「指導案を壊してでも、目の前にいる子どもたちに「 $3x+1$ 」ってそういうことなんだとわかってもらえればよい」とは、その通りだと思いました。
- ・今日の研究授業の内容は、今後取り扱う内容なので参考によりよい授業にしていきたいと思います。高橋先生、ありがとうございました。また、谷地元先生のお話は、すべて刺激になりました。定期的にお話を伺いたいと思いました。貴重なお話を聞

かせて頂き、ありがとうございました。

- ・今回のような「明日から、すぐに意識して使える」実践的な内容の研修会が開催されると嬉しいです。
- ・見方、考え方のとらえ方があいまいだったので明確になったのが良かったです。授業改善を進めているが、教師側から言っているNGワードを日ごろから言ってしまうので今後につなげたい。ありがとうございました。高橋先生お疲れ様でした。
- ・改めて、自分とは異なる授業展開を見ることができて、考えを深めることができて良かったです。運営と授業、本当にお疲れ様でした。
- ・他の先生が「授業」だけでなく、どんな「テスト」をしているのか知りたいです。
- ・「思・判・表」の授業をやって、テストなどではどんな風にテストを出しているのか知りたい。
- ・授業のあり方、伝え方を具体的に教えて頂けました。積み重ねていながら授業者として必要な資質を高めていきたいと思います。
- ・高橋先生、本当にお疲れ様でした。久々の数学の研究授業楽しく、勉強になりました。
- ・以前、別の機会で「見方・考え方」が大事という話を聞きました。改めて「見方・考え方」に着目していきたいと思いました。
- ・まずは高橋先生の授業を見られたことが有意義でした。大変お疲れ様です。また、講義の中で「方法」ではなく「見方」を生徒と共有することが大切であるということが大変勉強になりました。
- ・今後も谷地元先生の講義を希望します。
- ・いつもとても参考になります。経験や知識が多くなると、様々な視点で授業について学ぶことができます。
- ・お忙しい中この時期に指導案込みで授業して下さったことにただただ感謝です。とても刺激になり、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・数学的な「見方・考え方」を授業者がしっかりとわかっている必要性を改めて実感できました。
- ・授業もそうですが、谷地元先生の講義がとても良かったです。授業の中で何を意識すればよいのか、見通しをもたせるための見方をどうするのかを日々の実践につなげたいと思います。
- ・次年度も谷地元先生のお話が聞きたいです。
- ・自分の実践を見つめ直し、改善していくうえで有用な視点を数多く学ぶことができました。課題提示や説明など、教師側が主導してしまうことが多いので、意識して改善していこうと思います。生徒を信じて待つ、ということがなかなかできないので頑張らねばと思います。
- ・思判表を評価に含まない場合の実践、評価について研修などがあれば
- ・主体的な深い学びで授業進度との兼ね合いなど各校、各先生方の実態など交流、意見交換できれば。
- ・課題の提示の仕方を考えさせられました。
- ・活用、利用の問題の扱い方、低位層の生徒への対応する方法を考えました。
- ・いつも谷地元先生の現場にすぐ生かせる話をしてくださり、ありがたいです。授業をしていただいた高橋先生、本当にありがとうございました。
- ・来年も谷地元先生に話をしていただきたいです。ぜひ、もう少し長い時間を。お願いします。
- ・今後、生徒が主体的に問いに向かうことができるようにしたいと思いました。内容は難しく感じたので勉強します。
- ・生徒へのアプローチの仕方が参考になりました。今後の授業展開のパリエーションに活用したいと思いました。

報告責任者 数学部会 石狩市立樽川中学校 高橋洋平

数学科教育 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり	
日時	令和7年7月10日(木)	
会場	石狩市立樽川中学校	
講師	谷地元 直樹氏(肩書:)北海道教育大学旭川校教授	
指導者	高橋 洋平氏 (肩書:)石狩市立樽川中学校教諭	
参加者	26 名	
研修会 の 様子		指導者である高橋教諭の公開授業の様子です。各市町村から多くの先生方の出席がありました。 問題や教材が工夫されていて、生徒が意欲的に参加していました。また、身の周りの事象を題材としており、生徒とのやりとり通して本時の学習内容を引き出そうとしていました。
		文字を使って、多様な式で表したり、その式から求め方を考えさせたりする活動でしたが、いくつかの式を引き出させることはできませんでした。まずは、一つの方法についてじっくり考えさせることが必要となりました。発展的な内容も用意していただけに、課題解決への流れが惜しまれました。
		公開授業に関する研究協議の様子です。公開授業についての補足説明や、参加者の先生方からの質疑、それに対する応答など、活発な話し合いになりました。また、講師である谷地元教授にもご意見をいただき、有意義な研究協議となりました。
		数学部会の研究テーマである「思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり」に沿った講演を、谷地元教授に行っていただきました。「見方・考え方」の見方と考え方にはそれぞれの意味があり、それを教師がどこまで理解し、区別してとらえているかが大切であると話していただきました。
		谷地元教授の講義だけでなく、参加者も日ごろの授業で苦手と感じる項目を交流することで、授業が失敗する原因を改めて考えました。講演では、授業改善の視点をたくさん与えて頂きました。今回も、参加者からはとても勉強になったことや次回も谷地元先生に講演していただきたいという要望がアンケートに記入されていました。